

イトモ	<i>Potamogeton berchtoldii</i> Fieber	絶滅危惧Ⅱ類
(環境省:準絶滅危惧)		ヒルムシロ科
選定理由	生育地に限られているうえ、個体数が減少している。	写真(岐阜大学教育学部標本室) 
形態の特徴	地下茎が横に伸びて節から上方へ伸びる水中茎が出る。葉は柄がなく線形、長さ2-6cm、幅0.8-1.5mm。花茎は長さ1-2cm、上部に穂状花序をつける。	
生態的特徴	湖沼、溜池、水路などに生育する沈水性の植物。花期は6-8月。	
分布状況	世界中に分布し、日本でも全国に見られる。岐阜県では県南の南部に見られる。	
減少要因	開発による生育地の破壊、水質悪化。	
保全対策	生育地の保全、水質の改善。	
特記事項		
参考文献		

文責:高橋弘